

# 第21期 ● 株主通信

平成29年6月1日 ▶ 平成30年5月31日

お客様との  
「ふれ合い」を  
大切にします



株主の皆様へ

利便性の向上と専門性の強化により、  
地域のお客様の満足度向上を図ってまいります。

### 第21期 (平成30年5月期) 連結決算のポイント

- POINT 1** ▶ 売上高は前年同期比8.4%増の268,161百万円。営業利益13,861百万円 (同4.0%減)、経常利益14,236百万円 (同3.6%減)、親会社株主に帰属する当期純利益9,540百万円 (同5.7%減)。
- POINT 2** ▶ ドラッグストア51店舗・調剤専門薬局5店舗・併設調剤薬局24店舗を新規出店。期末店舗数はドラッグストア559店舗、調剤薬局185店舗 (ドラッグストア併設149店舗)、デイサービス39施設に。
- POINT 3** ▶ 周辺環境に応じた品揃えの充実や購入頻度の高い商品のEDLP施策を深耕、化粧品やバラエティ雑貨を圧倒的に品揃えた新業態Cremo出店。

株主の皆様には、平素よりご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国の経済は、企業収益、雇用環境の改善などにより緩やかな景気回復の動きが見られたものの、原油価格や為替相場の動向、消費者の節約志向などにより、先行きは依然不透明なまま推移しております。

ドラッグストア業界におきましては、競合他社の出店や価格競争の激化に加え、ネット通販の拡大、他業種からの参入や企業の統合・再編の動きが増加しつつあり、依然として厳しい環境が続いております。

このような状況の中、当社グループは地域のお客様の健康を日々の生活から、予防、治療、介護まで支えられる「総合ヘルスケアサポート企業」を目指して、お客様の満足度向上を図ってまいりました。

具体的には、ドラッグストア事業では51店舗を出店する一方で、お客様のニーズや周辺環境に合わせた品揃えの充実や購入頻度の高い商品のEDLP (エブリデイ・ロープライス) 施策の深耕、化粧品・バラエティ雑貨等の圧倒的な品揃えの店作りに取り組んでまいりました。調剤薬局ではドラッグストア併設を中心に29店舗開局する一方で、健康サポート機能を有する「かかりつけ薬局」を目指し、社内学術大会「クリエイトフォーラム」の開催等による薬剤師の育成、既存薬局のボトムアップを図りました。また、有料老人ホーム事業・デイサービス事業では、店舗や薬局のお客様へのご案内や営業活動を通じて入居率・稼働率の向上を図ってまいりました。

引き続き出店等による業容の拡大、地域の医療機関等との連携強化を図りつつ、物流体制の整備やシステム改善による業務効率化を推進することによりコストコントロールも堅実に実行し、増収増益を目指す所存でございます。

株主の皆様におかれましては、引き続き一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年8月



代表取締役社長  
ひろせ たいぞう  
廣瀬 泰三

### 平成31年5月期 (次期) 計画のポイント

- POINT 1** ▶ ドラッグストア52店舗・調剤薬局25店舗 (併設店24店舗+調剤専門薬局1店舗) の出店、入浴・食事まで提供する1日型デイサービス1施設の新規開設。ドミナントの強化と専門性強化のためヘルス・ビューティ売場の見直し。
- POINT 2** ▶ お客様のニーズや周辺環境に応じた品揃えを追加した利便性の向上、女性のお客様が楽しくなるような化粧品・バラエティ雑貨の充実、接客力の強化によるお客様満足度の向上などによる競争力強化。
- POINT 3** ▶ 売上高290,900百万円 (前期比8.5%増)、営業利益14,580百万円 (同5.2%増)、経常利益14,900百万円 (同4.7%増)、親会社株主に帰属する当期純利益9,780百万円 (同2.5%増) を計画。

財務情報 詳細な財務情報は、IRウェブサイトをご覧ください。

クリエイトSDホールディングス | IR 株主・投資家情報

検索

連結貸借対照表 (要旨)

(単位: 百万円)

科目	当期	前期
	平成30年5月31日現在	平成29年5月31日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	73,013	67,798
固定資産	48,399	42,682
有形固定資産	24,856	20,694
無形固定資産	543	612
投資その他の資産	22,999	21,374
資産合計	121,412	110,480
<b>負債の部</b>		
流動負債	47,019	44,157
固定負債	5,015	4,420
負債合計	52,035	48,578
<b>純資産の部</b>		
株主資本	69,511	62,056
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	934	934
利益剰余金	71,969	64,514
自己株式	△ 4,392	△ 4,392
その他の包括利益累計額	△ 133	△ 154
その他有価証券評価差額金	29	18
退職給付に係る調整累計額	△ 162	△ 173
① 純資産合計	69,377	61,901
負債・純資産合計	121,412	110,480

注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書 (要旨)

(単位: 百万円)

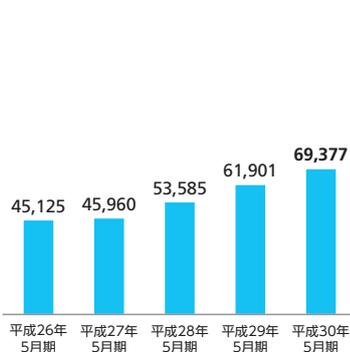
科目	当期	前期
	平成29年6月 1日から平成30年5月31日まで	平成28年6月 1日から平成29年5月31日まで
② 売上高	268,161	247,341
売上原価	194,479	179,192
売上総利益	73,681	68,149
販売費及び一般管理費	59,819	53,707
営業利益	13,861	14,441
営業外収益	380	335
営業外費用	6	7
経常利益	14,236	14,768
特別利益	5	104
特別損失	402	359
税金等調整前当期純利益	13,839	14,513
法人税等	4,298	4,394
当期純利益	9,540	10,119
③ 親会社株主に帰属する当期純利益	9,540	10,119

注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

もっとくわしく

① 純資産

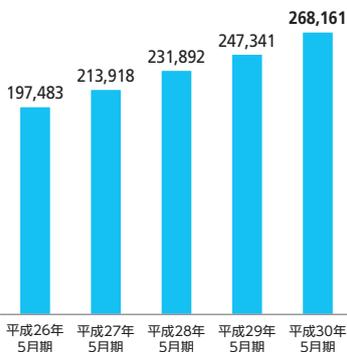
(単位: 百万円)



当連結会計年度末における純資産合計は、74億75百万円増加し693億77百万円となりました。これは、主に親会社株主に帰属する当期純利益95億40百万円の計上があった一方、配当金20億86百万円の支払があったことによるものです。

② 売上高

(単位: 百万円)



前期比8.4%増の2,681億61百万円となり、事業別に見ると、ドラッグストア事業2,662億33百万円(前期比8.5%増)、有料老人ホーム事業6億52百万円(同0.6%増)、デイサービス事業12億75百万円(同4.0%増)です。

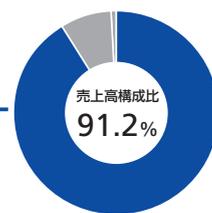
③ 親会社株主に帰属する当期純利益

(単位: 百万円)



主たるドラッグストア事業においては出店数増加に加えEDLP施策の強化、調剤薬局への「かかりつけ薬局」機能の付加推進により増収となった一方、積極的な採用活動や雇用待遇の改善などの経費増を増収効果で吸収できず、親会社株主に帰属する当期純利益は9,540百万円(前期比5.7%減)の減益となりました。

## 株式会社クリエイトエス・ディー ドラッグストア



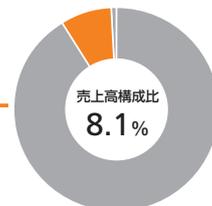
### ドミナントを深耕する出店と核商材であるヘルスケア商品の強化

医薬品と化粧品を核に、日用雑貨や食品も豊富に品揃え、専門性と利便性を兼ね備えた「スーパードラッグストア」のパイオニアとして、平成30年5月末現在、関東・東海エリアに「薬クリエイト」559店舗を展開しております。生鮮を含む食品の利便性は維持しながら、ドラッグストアの核商材であるヘルスケア商品の展開強化、ビューティケア商品やバラエティ雑貨などの品揃えも拡充しております。平成31年5月期も年間52店舗を出店し、神奈川県を中心に関東・東海エリアで更なるドミナントの強化に取り組むとともに、立地ごとの顧客ニーズに応えられる店舗作りを行ってまいります。その一

方で「極めて感じのよい対応」の継続実践を通して、更なるサービス力の向上を図ることで、より一層お客様の支持を得られるよう努めてまいります。

- 立地に合わせた業態で年間52店舗出店による更なるドミナント構築
- ドラッグストアの核商材であるヘルスケア商品の展開強化
- お客様満足度の向上のため接客力を強化
- 購入頻度の高い商品のEDLP（エブリデイ・ロープライス）施策の深耕

## 調剤薬局



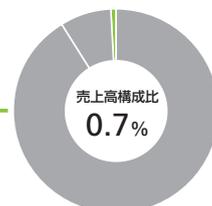
### 出店拡大と訪問服薬指導・薬学的管理の拡充によるサービス向上

通いながれたドラッグストア内で処方薬を受け取り、待ち時間にお買物もお楽しみいただけるドラッグストア併設の149店舗を中心に、医療モール型や駅前型など、地域の医療ニーズに合わせた調剤薬局を、平成30年5月末現在、185店舗展開しております。平成31年5月期も、処方箋受付の見込める物件を中心として年間25店舗（ドラッグストア併設を含む）の出店を計画しております。また、地域医療の一端を担うため、ご自身でお薬を管理することの難しい患者様へのサポートを拡充するなど、訪問服薬指導を行う在宅事業を推進し

てまいります。またドラッグストアを含め、健康相談会等の地域連携を強化することで、健康サポート機能を持った地域に貢献できる「かかりつけ薬局」を目指してまいります。

- ドラッグストア併設を中心に年間25店舗の出店
- 健康サポート機能を有する「かかりつけ薬局」の強化
- ジェネリック医薬品の推進

## ウェルライフ株式会社・株式会社サロンデイ 有料老人ホーム・デイサービス



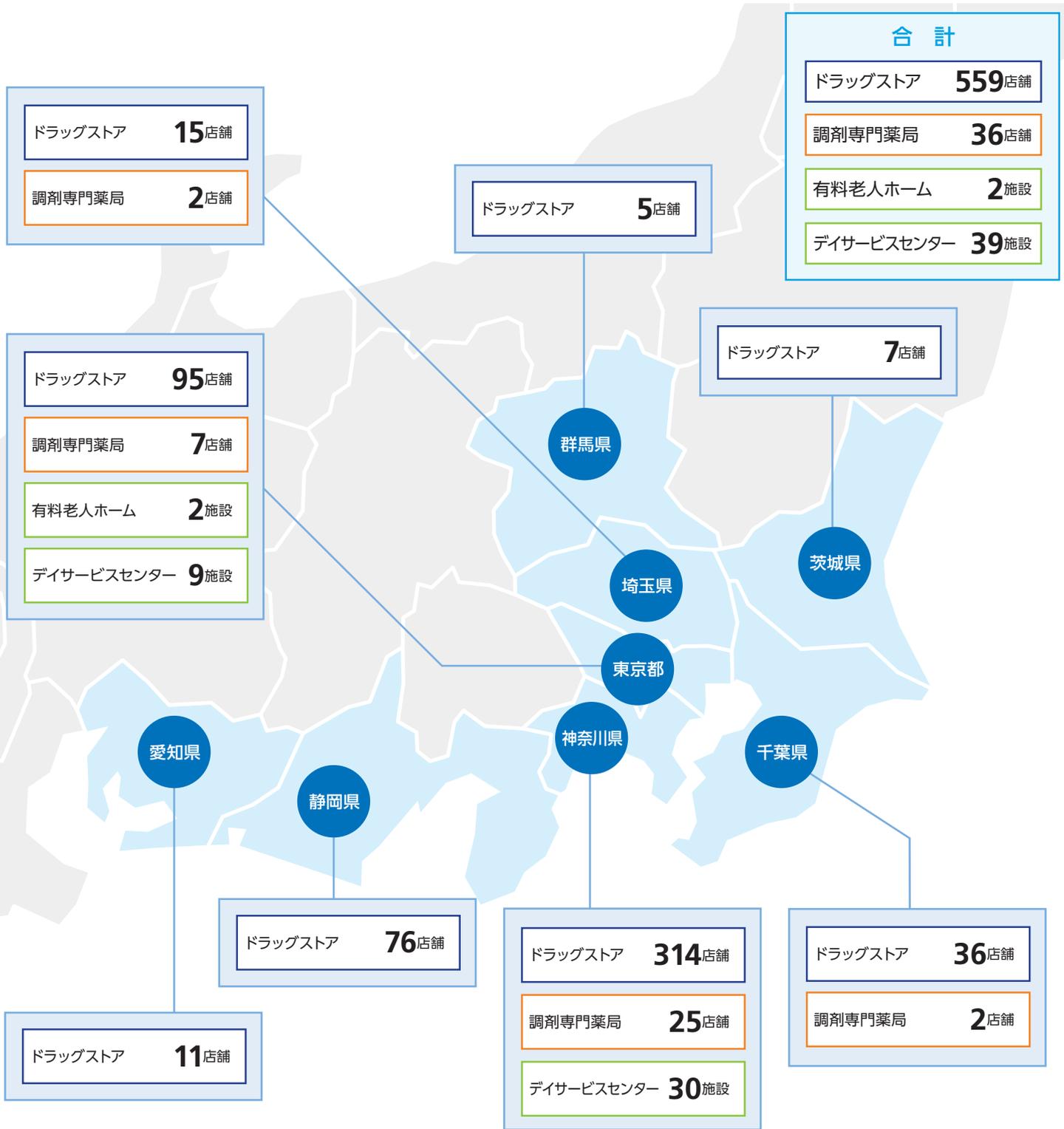
### ご利用者様のQOL（生活の質）をサポートし、ご家族様も安心できるサービス提供

東京都内2カ所介護付有料老人ホーム「ウェルハイム」を運営しております。多彩なイベントやレクリエーションおよび機能訓練の充実や、ペットと一緒に暮らせるお部屋、美味しい食事など、特色を活かしたPRを行うことで入居率の向上を図ってまいります。また、東京・神奈川にデイサービスセンター「サロンデイ」を39施設（平成30年5月末現在）展開しております。デイサービス施設では、「いつまでも歩いて暮らす」を目標に、ご利用者様の状況に応じた運動機能を維持・向上させる訓練、認知症予防に役立つトレーニング（コグニサイズ）も取り入れるとともに、稼働率向上のため定員数を10人から16人以上に転換する施設を増やすなど、既存施設の収益力向上に注力しております。平成31年5

月期には、充実した機能訓練に加えて、食事や入浴のサービスも提供する1日型デイサービス施設の運営にも取り組んでまいります。

- 【 有料老人ホーム 】
  - 「ペットと暮らせる老人ホーム」「美味しい食事」のアピールによる入居率の向上
  - 施設内イベントや機能訓練の充実によるサービスレベルの向上
- 【 デイサービス 】
  - 既存施設の定員拡大による収益力の改善
  - 充実した機能訓練に加えて食事や入浴サービスを提供する1日型デイサービスの運営

# クリエイトSDグループ店舗網 (平成30年5月末日現在)



横浜鶴屋町店<調剤併設ドラッグストア>  
(横浜市西区)



柏西原店<ドラッグストア>  
(柏市)



大磯駅前店<調剤併設ドラッグストア>  
(大磯町)



相模原イツツ店<調剤併設ドラッグストア>  
(相模原市中央区)

## トピックス

### バラエティストア『<sup>クレモ</sup>Cremo』の出店を加速

2017年7月にオープンした1号店「フレスポ小田原シティーモール店」に続き、静岡東急スクエア店、ヴェルミ大雄山店、横浜ワールドポーターズ店をCrema業態で出店いたしました。化粧品に加えてバラエティ雑貨や輸入食品など買い物が高くなるような商品を豊富に品揃えております。既存店舗とCremaを融合した大型店舗開発にも着手しており、今後も立地や店舗規模に応じた新業態として拡大を計画しております。



### 在宅応需店舗の拡大による患者様へのサポート体制を拡充

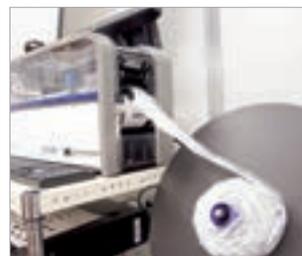
各店舗ごとに地域支援の体制強化のため、24時間対応店舗の拡大、認定薬剤師資格の取得促進、健康相談会や血液検査の拡充を実施いたしました。さらに在宅応需を強化すべく、来局が困難な方や残薬等でお困りの外来患者様へ在宅服薬指導のご提案などに注力いたしました。結果、在宅応需店舗数も52店舗増加し119店舗となりました。また、患者様の負担を軽減するため処方医への減薬提案など処方の最適化にも取り組んでまいります。



全自動錠剤分包機



画像監査システム



### 地域貢献型店舗の出店 ～清川店～

2017年3月に神奈川県清川村と相互連携・地域活性化を目的とした包括協定を締結いたしました。村民の皆様と品揃えやサービスについて意見交換を重ねながら2018年3月に「きよかわくらし応援館 薬クリエイト清川店」として開店いたしました。村内唯一の商業施設として、引き続き地域のお客様の期待にお応えできるよう品揃えやサービス向上に取り組むとともに、宮ヶ瀬湖等の観光需要の取り込みにも注力してまいります。

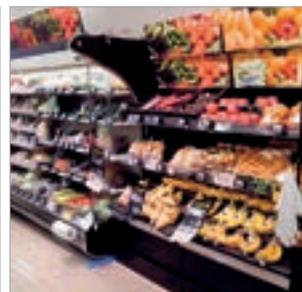
オープニングセレモニーの様子



店舗外観



村民の皆様のご要望を売場作りに反映



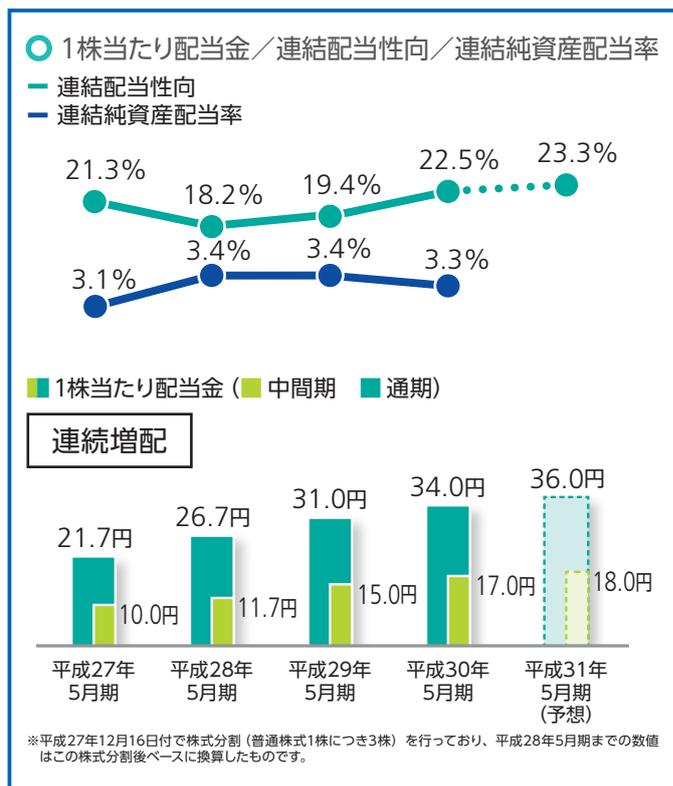
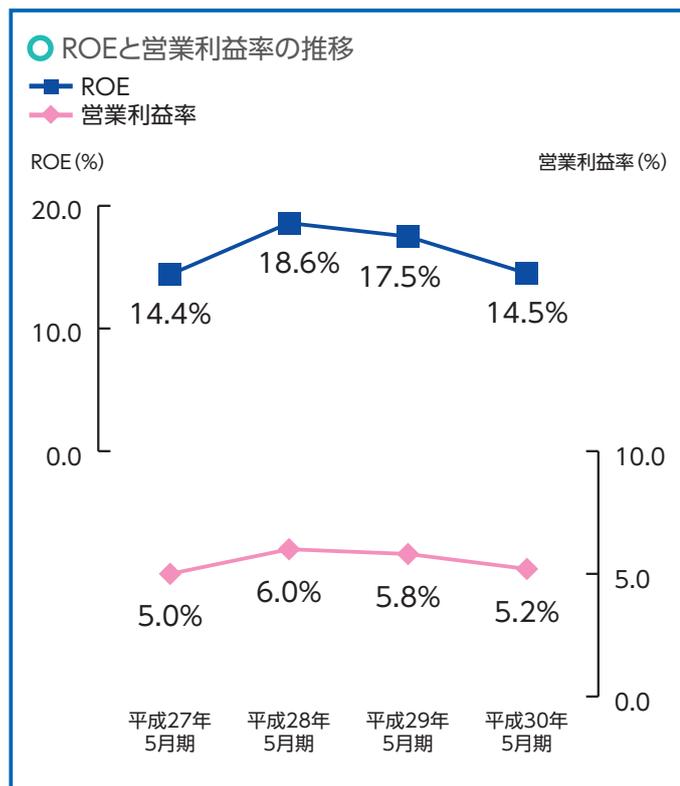
# 株主還元情報

当社は、業績を反映しつつ安定的に配当するという観点および株主の皆様からお預かりしている資金に対する還元という考えのもとに、連結配当性向および連結純資産配当率を総合的に勘案して配当を実施したいと考えております。

第21期の期末配当金につきましては、この基本方針に基づき1株につき17円とさせていただきます。

これにより当期の年間配当金は、先に実施いたしました中間配当金17円を含め、前期よりも3円増配の34円となります。

また、次期の1株当たりの配当につきましては、中間配当18円、期末配当18円と今期よりも2円増配の年間36円を予定しております。



## 株主優待制度

### 制度概要

毎年5月31日現在の株主様に対し、「株主様お買物優待券」を右記の基準により贈呈します。

**〈9月下旬お届け予定〉**

### ご利用方法

株式会社クリエイトエス・ディーの店舗 (Cremaも含む) における券面額以上 (税込) のお買上時にご利用ください。ただし調剤薬局ではご利用になれません。

なお「クリエイトSDネットショップ」でのお買上にも、「店舗受取」かつ「店舗でのお支払い」をお選びの場合は、店舗でのお買上の場合と同様にご利用可能です。

### ご利用可能期間

お買物優待券は発効日より**1年間有効**です。今回お届け予定のお買物優待券は、平成31年9月末日までご利用可能です。

※ 招集ご通知と同封で株主様にお送りした「希望変更ハガキ」により代替品をご希望の旨お知らせいただいた株主様には、「お買物優待券」に代えて当社指定の代替品を贈呈します。

- ・ 100株以上300株未満：全国共通お米券3枚 (1,320円分)
- ・ 300株以上：当社指定のカatalogギフト

### お買物優待券贈呈基準

100株以上 300株未満の 株主様	<b>1,500円相当の お買物優待券</b> (500円券3枚)
300株以上 1,500株未満の 株主様	<b>4,000円相当の お買物優待券</b> (500円券8枚)
1,500株以上 3,000株未満の 株主様	<b>8,000円相当の お買物優待券</b> (500円券16枚)
3,000株以上の 株主様	<b>12,000円相当の お買物優待券</b> (500円券24枚)



## 会社概要・株式情報

## 会社概要 (平成30年5月31日現在)

商号 株式会社クリエイトSDホールディングス  
 本社所在地 神奈川県横浜市青葉区荏田西2-3-2  
 設立年月日 平成10年4月13日  
 資本金 10億円  
 従業員数(連結) 3,252名 (パートナー・アルバイトを除く)  
 事業内容 グループ会社の管理と経営指導

## 役員 (平成30年8月24日第21回定時株主総会終結後)

代表取締役会長 山本 久雄  
 代表取締役社長 廣瀬 泰三  
 専務取締役 山本 いつ子  
 常務取締役 齊藤 幸  
 取締役 中浦 茂人  
 取締役 笠川 薫朗  
 取締役※ 馬庭 修一  
 社外取締役※ 原 幸雄  
 社外取締役※ 川村 延彦

注) ※は監査等委員でございます。

## 株式の状況 (平成30年5月31日現在)

発行可能株式総数 264,000,000株  
 発行済株式の総数 66,819,342株  
 (自己株式3,600,563株を含む)  
 株主数 13,589名

## 大株主 (上位10名) (平成30年5月31日現在)

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
山本洋平	18,534,672	29.31
山本久雄	13,996,065	22.13
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND (PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFOLIO)	5,450,000	8.62
山本いつ子	3,136,065	4.96
株式会社PALTAC	1,702,800	2.69
クリエイトエス・ディー従業員持株会	1,049,600	1.66
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	1,008,800	1.59
BBH FOR FIDELITY PURITAN TR: FIDELITY SR INTRINSIC OPPORTUNITIES FUND	930,000	1.47
BBH FOR FIDELITY GROUP TRUSTBENEFIT (PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFOLIO)	860,200	1.36
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	705,300	1.11

注) 持株比率は、自己株式(3,600,563株)を控除し、小数点以下第3位を切り捨てて表示しております。

## 株主メモ

事業年度 6月1日から翌年5月31日まで  
 定時株主総会 8月  
 配当金受領 期末 5月31日  
 株主確定日 中間11月30日  
 その他必要あるときは、あらかじめ公告して臨時に基準日を定めます。

公告の方法 当社ホームページにおける電子公告  
 (<http://www.createsdhd.co.jp/ir/index.html>)  
 ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
 特別口座の口座管理機関

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
 東京都府中市日鋼町1-1  
 0120-232-711 (フリーダイヤル)

郵送先  
 〒137-8081  
 新東京郵便局私書箱第29号  
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

上場証券取引所 東京証券取引所市場第一部 (証券コード 3148)

## お知らせ

## 1. ご注意

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

## 2. 配当金計算書について

配当金の口座振込をご指定の方と同様に、「配当金領収証」により配当金をお受取になれる株主様宛にも「配当金計算書」を同封いたしております。配当金をお受取になった後の配当金額のご確認や確定申告の資料としてご利用いただけます。